

第45回九州地方会循環器専門医のための 教育セッション開催のお知らせ

○教育セッション1 (10:30-11:25)

A会場(4F 国際会議場)

「ここが変わった！急性・慢性心不全診療ガイドライン2017」

演者：筒井 裕之（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

座長：石川 司朗（福岡市立こども病院 循環器センター）

日本循環器学会と日本心不全学会では、従来から急性心不全と慢性心不全に分かれていた心不全診療ガイドラインを1本化するとともに7年ぶりに全面的に改訂し、2018年3月に「急性・慢性心不全診療ガイドライン2017」として公表した。改訂された内容は多岐にわたるが、心不全の分類、診断フローチャート、治療アルゴリズム、緩和ケアなど今回の主要な改訂ポイントを中心に最新のトピックスも含め紹介したい。

○教育セッション2 (11:25-12:15)

A会場(4F 国際会議場)

「がん治療関連性心血管障害」

演者：志賀 太郎（がん研究会有明病院 総合診療部／腫瘍循環器・循環器内科）

座長：大屋 祐輔（琉球大学病院 循環器・腎臓・神経内科学）

高齢化、医療進歩に伴い、がん疾患、循環器疾患いずれも保有する症例が増加し、両診療の連携が十分ではなかったこれまでの医療を見直すべき時期が来た。腫瘍循環器学（Onco-Cardiology）はまさにごん診療、循環器診療の連携要所に位置し、臨床現場において取り扱う業務は多岐にわたるが、本セッションではその中で極めて重要な領域となるがん治療に関連した心機能障害、血管疾患について概説したいと考えている。

第10回男女共同参画講演

【時間】 9:00~10:00 【会場】 E会場（6F 608会議室）

テーマ：「ともにがんばる男性循環器医」

座長：森田 茂樹（国立病院機構九州医療センター 院長）
井手 友美（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

演者：豊村 大亮（福岡市立こども病院 循環器科）
「核家族化が進む現代における男性医師の仕事と家庭の両立とは」

永田 弾（九州大学病院 小児科）
「職場と家庭での男性医師の役割」

坂本 一郎（九州大学病院 循環器内科）
「ACHD 診療と子育て」

若手ハートチームセッション

【時間】 13:30~14:50 【会場】 C会場（6F 606会議室）

テーマ：「急性心不全治療にチームで挑む！」

座長：坂本 隆史（九州大学病院 循環器内科）
柴田 龍宏（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）

演者：松川 龍一（福岡赤十字病院 循環器内科）
「急性心不全に対するチーム医療 —理想の心不全チーム構築に向けて—」

永富 祐太（九州大学病院 心臓リハビリテーション部）
「心不全急性期の心臓リハビリテーションの実際と今後の課題」

中原さちこ（済生会福岡総合病院 看護部）
「急性心不全入院での疾病管理プログラム —いつ、だれが、何をする？—」

鬼塚 健（JCHO 九州病院 循環器科）
「急性心不全での終末期医療の考え方、その実際と課題」

第4回 ACHD セッション

【時間】 13:30~14:50 【会場】 A会場（4F 国際会議場）

テーマ：「内科医のためのフォンタン循環」

座長：石川 司朗（福岡市立こども病院 循環器センター）
井本 浩（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・消化器外科学）

演者①：中野 俊秀（福岡市立こども病院 心臓血管外科）

「機能的単心室症に対する外科治療：フォンタン手術」

先天性心疾患のなかで有効な心室が二つ使用できない疾患群はいわゆる解剖学的根治手術が不可能で、フォンタン手術が最終目標となる。1971年の報告以来、フォンタン手術は改良を重ね、現在は第3世代の心外導管型 TCPC 法が広く普及している。良いフォンタン手術を完成させるためには各症例の解剖学的、および機能的な特徴に応じた段階的外科治療戦略においてより良い体心室機能と肺血管条件を整えることが必要である。現在の治療法と問題点につき述べる。

演者②：石川 友一（福岡市立こども病院 循環器科）

「Fontan 循環とは？ ～究極の右心不全？～」

Fontan 循環は通常二つのポンプを要するヒトの循環を一つのポンプのみで成立させるために考案された循環である。肺循環を担ういわゆる右室を欠き、ポンプ機能ゼロという視点はトレンドである右心不全を想起させるが、果たして Fontan 循環は右心不全とよべるのだろうか。ここでは一般的な右心不全と Fontan 循環の相違を明確にすることでその実像を皆様と共有し日常診療の礎とされることを期待したい。

演者③：坂本 一郎（九州大学病院 循環器内科）

「大人になった Fontan 手術後症例」

多くの成人循環器内科医にとって、Fontan 循環は未知の領域であった。しかし近年の外科治療の進歩により、Fontan 循環は成人循環器内科医も避けては通れない時代になってきた。他の心疾患と同様、心不全・不整脈に対する内科的・外科的治療が必要である一方、肝細胞癌・肝硬変を発症しやすいなど異なる病態も存在する。成人後の Fontan 循環は小児循環器科医にとっても未知の領域であり、長期予後改善のために多くの医療従事者の関与が望まれる。

企画：ACHD 診療連絡協議会

共催：日本新薬株式会社メディカル・サイエンス部

※ ACHD セッション終了後、患者さんを交えた情報交換会「九州・沖縄 ACHD 交流会」を行います。

会長企画（7階展示）

テーマ1：フォンタンと共に歩む道
—内科医の為のフォンタン循環—

テーマ2：画像処理の積極的活用
—説得力のある3D-CT 画像を用いての情報提供—

第4回研修医教育セミナー New Wave Seminar

テーマ：救急外来での心不全初療をマスターする

【時間】 15:00~16:30 【会場】 B会場（7F 大会議室）

総合司会：日浅 謙一（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

特別講演

座長：日浅 謙一（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

演者：筒井 裕之（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

「ガイドラインに学ぶ急性心不全マネジメントのポイント」

症例検討

座長：長友 大輔（済生会福岡総合病院 循環器内科）

大窪 崇之（都城市郡医師会病院 循環器内科）

コメンテーター：佐藤 大輔（長崎大学病院 循環器内科）

高潮 征爾（熊本大学病院 循環器内科学）

プレゼンター：藺田 剛嗣（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学）

「心臓の動きは良いのに心不全、どう治療する？」

～突然の呼吸困難のため救急搬送された高齢男性～

本間 丈博（久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門）

「心臓の動きが悪い心不全、どう治療する？」

～Walk-inで外来受診し目の前で急性増悪していく心不全の1例～

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

生物統計

【時間】 14:50~15:50 【会場】 C会場（6F 606会議室）

テーマ：「臨床家のための分かりやすい生物統計セミナー」

・基礎編「パス図を使ってリサーチクエスチョンをブラッシュアップしよう」

九州大学病院 ARO 次世代医療センター データセンター長 特任助教 船越 公太

・発展編「プロペンシティスコアマッチングをやってみよう」

九州大学病院 ARO 次世代医療センター 副センター長 准教授 岸本 淳司

統計は解析、検定ではありません。仮説を立てて検証していく、方法論そのものです。本日は基礎編として、仮説を構築するとき概念を可視化するために使用するパス図についてご説明いたします。こちらはまったく数式は出てきません。

また発展編として観察研究の際に背景因子の違いによる交絡の影響を取り除く方法としてプロペンシティスコアマッチングをご紹介します。

こちらは研究者には人気がありますが、実際やるには難しいから手が出せないというご相談が多いため、今回事例を使いながらご説明いたします。どうぞ気軽にお立ち寄りください。

ランチオンセミナー・ティータイムセミナー

○ランチオンセミナー1 (12:30~13:20)

A会場 (4F 国際会議場)

「虚血性の心不全患者を早期に救おう！—ハートシートの開発と臨床応用—」

演者：澤 芳樹 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学)

座長：筒井 裕之 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

共催：テルモ株式会社

○ランチオンセミナー2 (12:30~13:20)

B会場 (7F 大会議室)

「CAT について (Cancer Associated Thrombosis)」

演者：志賀 太郎 (がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科)

座長：野出 孝一 (佐賀大学医学部 内科学講座)

共催：第一三共株式会社

○ランチオンセミナー3 (12:30~13:20)

C会場 (6F 606会議室)

「心不全に対する陽圧呼吸療法の歴史とこれから」

演者：安藤 眞一 (九州大学病院 睡眠時無呼吸センター)

座長：前村 浩二 (長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 循環器内科学)

共催：帝人在宅医療株式会社

○ランチオンセミナー4 (12:30~13:20)

D会場 (6F 607会議室)

「AMBITION Study を再考する ～日本人症例の長期成績を含めて～」

演者：小池 城司 (福岡大学西新病院)

座長：大石 充 (鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

○ランチオンセミナー5 (12:30~13:20)

E会場 (6F 608会議室)

「NO 吸入療法の歴史と本邦における現状」

演者：市川 肇 (国立循環器病研究センター 小児心臓外科)

座長：角 秀秋 (福岡市立こども病院)

共催：マリクロット ファーマ株式会社／

エア・ウォーター株式会社／住友精化株式会社

○ランチセミナー6 (12:30~13:20)

F会場 (6F 605会議室)

「着用自動型除細動器 Wearable Cardioverter Defibrillator (WCD) の現状と期待」

演 者：荻ノ沢泰司 (産業医科大学 第2内科)

座 長：中村 俊博 (九州医療センター 循環器内科)

共 催：旭化成ゾールメディカル株式会社

○ティータイムセミナー (14:40~15:30)

E会場 (6F 608会議室)

「Core Valve Evolut R/PRO の新しい適応」

演 者：倉谷 徹 (大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学)

座 長：塩瀬 明 (九州大学大学院医学研究院 循環器外科学)

共 催：日本メドトロニック株式会社

A会場 (4F 国際会議場)

8:30~10:00

YIA 臨床研究 (CR) セッション

座長：野出 孝一 (佐賀大学医学部 内科学講座)

大屋 祐輔 (琉球大学医学部附属病院 第三内科 循環器・腎臓・神経内科学)

YCR01 糖尿病・高血圧合併冠動脈疾患における慢性腎臓病の冠動脈プラークへの影響

福岡大学医学部心臓血管内科学講座

○重本 英二、岩田 敦、矢野 祐依子、矢野 雅也、桑野 孝志、池 周而、杉原 充、三浦 伸一郎

YCR02 第三世代薬剤溶出性ステントの新生内膜被覆度とプラーク黄色調評価～55例における6か月と12か月の比較～

福岡山王病院 循環器センター

○菅野 道貴、横井 宏佳、福泉 寛、井上 敬測、田中 俊江、尾崎 功治、村上 雄二

YCR03 Distal Radial Approach による CAG 及び PCI 施行前の遠位橈骨動脈径測定の意義

1) 出水総合医療センター 循環器内科、2) 出水総合医療センター 臨床工学科、
3) 出水総合医療センター 臨床検査科、4) 福岡大学医学部 心臓血管内科学、
5) 福岡大学西新病院 循環器内科、6) 熊本労災病院 循環器内科

○則松 賢次¹⁾、楠元 孝明¹⁾、吉本 圭介²⁾、塚元 己年³⁾、桑野 孝志⁴⁾、西川 宏明⁵⁾、松村 敏幸⁶⁾、
三浦 伸一郎⁴⁾

YCR04 FFR 測定における冠動脈の高度差の影響に関する生体ブタを用いた in vivo 研究

1) 熊本大学大学院 生命科学研究部 循環器内科、2) 大阪市立大学大学院 循環器内科学、
3) 熊本大学大学院 生命科学研究部 放射線医学

○永松 優¹⁾、坂本 憲治¹⁾、山下 享芳¹⁾、佐藤 良太¹⁾、有馬 勇一郎¹⁾、泉家 康宏²⁾、
宇都宮 大輔³⁾、海北 幸一¹⁾、辻田 賢一¹⁾

YCR05 カテーテルコンタクトベクトルによる肺静脈隔離の影響についての検討

1) 熊本中央病院 循環器科、2) 熊本大学医学部附属病院 循環器内科

○星山 禎¹⁾、野田 勝生¹⁾、西嶋 方展¹⁾、名幸 久仁¹⁾、堀尾 英治¹⁾、木原 史恵¹⁾、大嶋 秀一¹⁾、
福島 敬修¹⁾、坂本 憲治²⁾、辻田 賢一²⁾

YCR06 心房細動患者に対する低用量ダビガトランのカテーテルアブレーション周術期における安全性と有効性

小倉記念病院

○廣上 潤、伊勢田 高寛、山本 慧、東北 翔太、森田 純次、福永 真人、永島 道雄、廣島 謙一、
安藤 猷児

YCR07 頻脈誘発性心筋症は HF-REF 時も正常な心収縮性を保持する：非侵襲的アプローチによる検討

1) 九州労災病院門司メディカルセンター 循環器内科、2) 産業医科大学 循環器内科・腎臓内科

○高橋 正雄¹⁾、谷口 一成¹⁾、渡部 太一¹⁾、川上 和伸¹⁾、尾辻 豊²⁾

YCR08 経カテーテル的大動脈弁置換術 (TAVI) における慢性腎臓病の有病率と急性腎障害の予測因子

1) 九州大学病院 ハートセンター 血液・腫瘍・心血管内科、
2) 九州大学病院 ハートセンター 循環器内科、3) 九州大学病院 ハートセンター 心臓外科

○横山 拓¹⁾、有田 武史¹⁾、林谷 俊児²⁾、市村 研三²⁾、坂本 隆史²⁾、日浅 謙一²⁾、木村 聡³⁾、
園田 拓道³⁾、塩瀬 明³⁾

YCR09 機能的単心室症におけるペースメーカー植込みと予後の関連 —ペーシング様式・頻度および部位別の検討—

1) 福岡市立こども病院 循環器科、2) 大濠こどもクリニック、3) 九州大学病院循環器内科

○兒玉 祥彦¹⁾、倉岡 彩子¹⁾、石川 友一¹⁾、中村 真¹⁾、牛ノ濱 大也²⁾、佐川 浩一¹⁾、
梅本 真太郎³⁾、橋本 亨³⁾、坂本 一郎³⁾、大谷 規彰³⁾、井手 友美³⁾、筒井 裕之³⁾、石川 司朗¹⁾

10:30~11:25 教育セッション 1

座長：石川 司朗 (福岡市立こども病院 循環器センター)

ここが変わった！急性・慢性心不全診療ガイドライン2017

演者：筒井 裕之 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

11:25~12:15 教育セッション 2

座長：大屋 祐輔 (琉球大学病院 循環器・腎臓・神経内科学)

がん治療関連性心血管障害

演者：志賀 太郎 (がん研究会 有明病院 総合診療部/腫瘍循環器・循環器内科)

12:30~13:20 ランチョンセミナー 1

座長：筒井 裕之 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

虚血性の心不全患者を早期に救おう！—ハートシートの開発と臨床応用—

演者：澤 芳樹 (大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学)

共催：テルモ株式会社

13:30~14:50 第4回 ACHD セッション

テーマ：内科医のためのフォンタン循環

座長：石川 司朗（福岡市立こども病院 循環器センター）

井本 浩（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・消化器外科学）

機能的単心室症に対する外科治療：フォンタン手術

演者：中野 俊秀（福岡市立こども病院 心臓血管外科）

Fontan 循環とは？ ～究極の右心不全？～

演者：石川 友一（福岡市立こども病院 循環器科）

大人になった Fontan 手術後症例

演者：坂本 一郎（九州大学病院 循環器内科）

企画：ACHD 診療連絡協議会

共催：日本新薬株式会社メディカル・サイエンス部

15:30~17:00 ACHD 交流会

B会場 (7F 大会議室)

8:30~9:10

研修医セッション 1

座長：中村 俊博 (九州医療センター 循環器内科)

向井 靖 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科 冠動脈疾患治療部)

R01 陸上競技中に心肺停止をきたし、心肺蘇生に成功した12歳女児の1例

福岡大学 循環器内科

- 吉村 郁弘、今泉 朝樹、矢野 祐依子、森井 誠士、桑野 孝志、井手元 良彰、小牧 智、
長田 芳久、小川 正浩、三浦 伸一郎

R02 院内心肺停止を救命し得た早期再分極症候群の1例

大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座

- 山崎 大央、安部 一太郎、財前 拓人、児玉 望、篠原 徹二、谷野 友美、原田 泰輔、廣田 慧、
米津 圭佑、川野 杏子、藤浪 麻美、綾部 礼佳、齋藤 聖多郎、福井 暁、岡田 憲広、
秋岡 秀文、秋好 久美子、手嶋 泰之、油布 邦夫、中川 幹子、高橋 尚彦

R03 アミオダロンによる破壊性甲状腺機能亢進症に対してステロイド内服加療を行った拡張型心筋症の1例

大分大学 医学部 附属病院 循環器内科・臨床検査診断学講座

- 和田 雅登、安部 一太郎、財前 拓人、篠原 徹二、谷野 友美、原田 泰輔、児玉 望、廣田 慧、
米津 圭佑、齋藤 聖多郎、福井 暁、岡田 憲広、秋岡 秀文、秋好 久美子、手嶋 泰之、
油布 邦夫、高橋 尚彦

R04 心室ペーシングにより心原性脳塞栓をきたしたと考えられた若年の洞不全症候群の1例

- 1) 高邦会高木病院 循環器内科、2) 高邦会高木病院 高血圧・心不全センター、
3) 高邦会高木病院 心臓血管外科

- 阿座上 諒¹⁾、稲毛 智仁¹⁾、片桐 敏雄¹⁾、藤村 峰志¹⁾、山本 唯史¹⁾、村上 雄二²⁾、福泉 寛²⁾、
廣岡 良隆²⁾、鬼塚 大史³⁾、小江 雅弘³⁾

R05 高Ca血症を伴った慢性リンパ球性白血病 (CLL) により興味ある心電図変化を示した高齢女性の1例

- 1) 日本赤十字社 長崎原爆病院、2) 日本赤十字社 長崎原爆病院 循環器内科

- 福島 光基¹⁾、雨森 健太郎²⁾、松本 雄二²⁾、芦澤 直人²⁾

9:10~9:50

研修医セッション2

座長：小川 正浩（福岡大学病院 循環器内科）

浦田 秀則（福岡大学筑紫病院 循環器内科）

R06 難治性急性特発性心膜炎に対しステロイドパルス療法が奏功した一症例

- 1) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院、
- 2) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 循環器内科、
- 3) 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター

○市川 宏美¹⁾、吉村 聡志²⁾、落合 朋子²⁾、荒牧 俊幸³⁾、中尾 功二郎²⁾、木崎 嘉久²⁾

R07 大動脈弁と三尖弁の感染性心内膜炎による完全房室ブロックの1例

長崎みなとメディカルセンター

○石岡 泰知、中嶋 寛、竹下 聡、布廣 龍也、古殿 真之介、末永 英隆、武藤 成紀、福岡 理知

R08 大動脈弁輪部膿瘍の右室穿破を生じ緊急手術となった感染性心内膜炎の一例

敬和会 大分岡病院

○佐藤 弘樹、宮本 宣秀、藤田 崇史、石川 敬喜、浦壁 洋太、金子 匡行、脇坂 収、大家 辰彦、永瀬 公明、安部 由理子、阿部 貴文、高山 哲志、迫 秀則

R09 カンピロバクター腸炎の経過中に急性心不全を発症した1例

福岡赤十字病院

○西田 美沙子、甲木 雅人、中島 涼亮、西村 遼平、松本 翔、徳留 正毅、栗林 祥子、松川 龍一、増田 征剛、半田 瑞樹、西山 憲一、古財 敏之、目野 宏

R10 妊娠中のマイコプラズマ肺炎に合併し、良好な転機を辿った重症肺塞栓の一例

- 1) 国立病院機構 熊本医療センター 循環器内科、
- 2) 国立病院機構 熊本医療センター 呼吸器内科・感染症科

○梅田 美結¹⁾、山田 敏寛¹⁾、小野 宏²⁾、中嶋 直也¹⁾、松原 純一¹⁾、松川 将三¹⁾、宮尾 雄治¹⁾、藤本 和輝¹⁾

9:50~10:22

研修医セッション3

座長：津田 有輝（産業医科大学医学部 第2内科学）

和田 秀一（福岡大学医学部 心臓血管外科）

R11 大動脈弁に色素沈着を認めた大動脈弁狭窄症の2手術例

- 1) 久留米大学病院 臨床研修センター、
- 2) 久留米大学 外科

○古嶋 慧¹⁾、庄嶋 賢弘²⁾、高瀬谷 徹²⁾、高木 数実²⁾、財満 康之²⁾、税所 宏幸²⁾、田中 啓之²⁾

R12 虚血性心疾患を合併した高度大動脈弁狭窄症に対し経皮的心肺補助下に TAVI と PCI を同時施行した一例

1) 佐賀大学医学部附属病院 胸部・心臓血管外科、2) 佐賀大学医学部附属病院 循環器内科

○大場 健太¹⁾、柚木 純二¹⁾、野上 英次郎¹⁾、田中 厚寿¹⁾、挽地 裕²⁾、坂本 佳子²⁾、井上 洋平²⁾、本郷 玄²⁾、高松 正憲¹⁾、古舘 晃¹⁾、濱田 航平¹⁾、西田 誉浩¹⁾

R13 カテーテルアブレーション治療を契機に診断された高齢者下大静脈欠損症の一例

1) 大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座、2) 大分県厚生連 鶴見病院 循環器内科

○矢野 雄大¹⁾、財前 博文²⁾、吉田 光朗²⁾、篠崎 和宏²⁾、直野 茂²⁾、高橋 尚彦¹⁾

R14 緩和治療で看取りを行った重症僧帽弁狭窄症に伴う心不全の1例

1) 久留米大学心臓血管内科、2) 久留米大学心臓血管内科

○岩永 恵梨那¹⁾、中村 知久²⁾、香月 太郎²⁾、山本 茉世²⁾、岡部 浩太²⁾、柴田 龍宏²⁾、西田 憲史²⁾、板家 直樹²⁾、大塚 昌紀²⁾、福本 義弘²⁾

10:22~11:02 研修医セッション 4

座長：高橋 尚彦（大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座）

小出 優史（長崎大学病院 循環器内科）

R15 シルデナフィルをはじめとしたケアバンドル導入が奏功した肺高血圧症を伴う気腫合併肺線維症の1例

1) 社会医療法人社団白十字会 佐世保中央病院 循環器内科、
2) 社会医療法人社団白十字会 佐世保中央病院 呼吸器内科、
3) 社会医療法人社団白十字会 佐世保中央病院 膠原病内科

○松本 学¹⁾、吉村 聡志¹⁾、落合 朋子¹⁾、中尾 功二郎¹⁾、木崎 嘉久¹⁾、副島 佳文²⁾、辻 良香³⁾

R16 LVAD 植え込み術後に ARDS を発症し、急性右心不全から循環動態の破綻をきたした一例

1) 九州大学病院 臨床教育研修センター、2) 済生会二日市病院 循環器内科、
3) 九州大学 大学院 医学研究院 循環器内科学、
4) 九州大学 大学院 医学研究院 重症心肺不全講座、
5) 九州大学 大学院 医学研究院 循環器外科学

○原田 都咲¹⁾、武居 講²⁾、大谷 規彰³⁾、藤野 剛雄⁴⁾、肥後 太基³⁾、内山 光⁵⁾、田ノ上 禎久⁴⁾、塩瀬 明⁵⁾、筒井 裕之³⁾

R17 心不全治療中に ARDS を合併、器質化肺炎となり、irreversible な肺障害をきたした一例

1) 佐賀大学 医学部 附属病院 卒後臨床研修センター、2) 佐賀大学 医学部 循環器内科

○高崎 侑¹⁾、本郷 玄²⁾、金子 哲也²⁾、梶原 正貴²⁾、井上 洋平²⁾、内野 真純²⁾、夏秋 政浩²⁾、矢島 あゆむ²⁾、浅香 真知子²⁾、小松 愛子²⁾、琴岡 憲彦²⁾、尾山 純一²⁾、挽地 裕²⁾、野出 孝一²⁾

R18 自殺企図による左室損傷の一例

佐賀県医療センター好生館

○山里 優香子、川崎 裕満、七條 正英、里 学

R19 心肺蘇生後の多発肋骨骨折および肺挫傷に対し APRV モードによる人工呼吸管理が有効であった 一症例

ハートライフ病院

○山城 正一郎、秋元 芳典、三戸 正人、仲村 義一、金城 太貴、与座 一

11:25~12:15 社員総会・評議員会

12:30~13:20 ランチョンセミナー 2

座長：野出 孝一（佐賀大学医学部 内科学講座）

CATについて（Cancer Associated Thrombosis）

演者：志賀 太郎（がん研究会有明病院 腫瘍循環器・循環器内科）

共催：第一三共株式会社

13:30~14:10 研修医セッション 5

座長：塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科学）

横井 宏佳（福岡山王病院 循環器内科）

R20 診断時高血圧性心不全を呈していた周産期心筋症の1例

大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座

○高木 美奈子、齋藤 聖多郎、岡田 憲広、原田 泰輔、篠原 徹二、秋好 久美子、手嶋 泰之、油布 邦夫、中川 幹子、高橋 尚彦

R21 完全房室ブロック合併の心サルコイドーシスにステロイドが奏功し、恒久的ペースメーカーを回避できた1例

宮崎県立日南病院

○楯 真由美、漆間 雅人、森林 耕平、増元 大祐

R22 心膜炎を契機に診断され急速に増大を認めた右房血管肉腫の一例

1) 鹿児島生協病院、2) 国分生協病院

○谷本 隆彦¹⁾、吉見 謙一²⁾

R23 右房に迷入した下大静脈フィルターが9年後にバルサルバ洞穿孔を来した1例

- 1) 独立行政法人国立病院機構別府医療センター 心臓血管外科、
- 2) 独立行政法人国立病院機構別府医療センター 循環器内科、
- 3) 大分大学医学部附属病院心臓血管外科

○木津 謙也¹⁾、竹林 聡¹⁾、森田 雅人¹⁾、辛島 千尋²⁾、藤本 書生²⁾、宮本 伸二³⁾

R24 心不全発症を契機に診断した総腸骨動脈瘤下大静脈穿破の1例

国立病院機構 鹿児島医療センター

○中馬 佳奈子、石川 裕輔、田中 秀樹、塗木 徳人、菌田 正浩、金城 玉洋

14:10~14:50

研修医セッション 6

座長：辻田 賢一（熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学）

江石 清行（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環病態制御外科学）

R25 右冠動脈の急性心筋梗塞による心室中隔穿孔に対して、右側アプローチの二重パッチ閉鎖術が奏効した一例

地方独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 心臓血管外科

○星野 健、七條 正英、川崎 裕満、里 学、内藤 光三

R26 治療方針決定に苦慮した心室中隔穿孔合併の亜急性心筋梗塞の1例

- 1) 大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座、
- 2) 大分大学 医学部 心臓血管外科学講座

○春山 誉実¹⁾、齋藤 聖多郎¹⁾、財前 拓人¹⁾、原田 泰輔¹⁾、秋岡 秀文¹⁾、篠原 徹二¹⁾、手嶋 泰之¹⁾、油布 邦夫¹⁾、中川 幹子¹⁾、高橋 尚彦¹⁾、田島 隆弘²⁾、小崎 智史²⁾、田中 秀幸²⁾、穴井 博文²⁾、宮本 伸二²⁾

R27 自己心拍再開まで2時間を要したが、良好な転帰をたどった急性前壁中隔心筋梗塞の1例

鹿児島市立病院 循環器内科

○上野 滋登、今村 春一、鎌田 梨沙、野元 裕太郎、吉元 一成、大牟禮 健太、茶園 秀人、桶谷 直也、小川 正一、宮田 昌明、濱崎 秀一

R28 迅速な現場活動と VA-ECMO 導入により社会復帰が可能であった院外発生心肺停止の症例

大分県立病院

○長嶺 あかね、上運天 均、村松 浩平

R29 過去の PCI 歴と心電図の判読により確定診断に至るまで遠回りしてしまった 1 症例

国立病院機構九州医療センター

○村田 千博、竹中 克彦、北村 知聡、福田 翔子、福山 雄介、芝尾 昂大、荒木 将裕、浦 祐次郎、目野 恭平、矢加部 大輔、小村 聡一朗、麻生 明見、森 隆宏、沼口 宏太郎、村里 嘉信、中村 俊博

15:00~16:30 第4回研修医教育セミナー New Wave Seminar

テーマ：救急外来での心不全初療をマスターする

総合司会：日浅 謙一（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

【特別講演】

座長：日浅 謙一（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

「ガイドラインに学ぶ急性心不全マネージメントのポイント」

演者：筒井 裕之（九州大学大学院医学研究院 循環器内科学）

【症例検討】

座長：長友 大輔（済生会福岡総合病院 循環器内科）

大窪 崇之（都城市郡医師会病院 循環器内科）

コメンテーター：佐藤 大輔（長崎大学病院 循環器内科）

高潮 征爾（熊本大学病院 循環器内科学）

「心臓の動きは良いのに心不全、どう治療する？」

～突然の呼吸困難のため救急搬送された高齢男性～

プレゼンター：菌田 剛嗣（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学）

「心臓の動きが悪い心不全、どう治療する？」

～Walk-in で外来受診し目の前で急性増悪していく心不全の1例～

プレゼンター：本間 丈博（久留米大学医学部 内科学講座 心臓・血管内科部門）

共催：エドワーズライフサイエンス株式会社

16:45~17:00 表彰式・閉会式

C 会場 (6 F 606会議室)

8:30~9:24

Case Report Award 1

座長：中村 都英 (宮崎大学医学部 外科学講座 心臓血管外科学分野)
宮田 昌明 (鹿児島市立病院 循環器内科)

CRA01 特発性肺動脈拡張症の1例

熊本大学医学部附属病院 循環器内科

○緒方 文彦、西 雅人、山本 英一郎、高潮 征爾、有馬 勇一郎、坂本 憲治、海北 幸一、
辻田 賢一

CRA02 拡張相肥大大型心筋症の難治性心室頻拍に対して左星状神経節光線療法が奏功した1例

長崎大学病院 循環器内科

○馬場 健翔、石松 卓、佐藤 大輔、冨地 洋一、荒川 修司、土居 寿志、深江 学芸、池田 聡司、
河野 浩章、前村 浩二

CRA03 広範囲心筋肥厚を呈する閉塞性肥大大型心筋症 (HOCM) に対する心筋切除術

1) 九州医療センター 心臓血管外科、2) 九州大学病院 心臓血管外科

○内山 光¹⁾、古川 浩二郎¹⁾、平田 雄一郎¹⁾、植田 知宏¹⁾、恩塚 龍士¹⁾、田山 栄基¹⁾、
森田 茂樹¹⁾、塩瀬 明²⁾

CRA04 僧帽弁形成術後の心嚢内血種を一因とした systolic anterior motion に対して、血種除去が有効であった1例

大分大学 心臓血管外科

○羽鳥 恭平、和田 朋之、田中 秀幸、首藤 敬史、川野 まどか、小崎 智史、森 和樹、
田島 隆弘、山内 秀昂、穴井 博文、宮本 伸二

CRA05 ペースメーカーの入れ替えに難渋した進行性肺癌の一例

1) 阿蘇医療センター 内科、2) 阿蘇医療センター 循環器内科、
3) 阿蘇医療センター 脳神経外科、4) 熊本赤十字病院 循環器内科、
5) 熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学

○佐藤 智英¹⁾、木村 優一²⁾、宮本 信三²⁾、甲斐 豊³⁾、池本 智一⁴⁾、角田 隆輔⁴⁾、辻田 賢一⁵⁾

CRA06 Nodo-ventricular Mahaim 線維による早期興奮症候群にバセドウ病を併発し心機能低下を来した1例

大分大学医学部附属病院 循環器内科・臨床診断学講座

○財前 拓人、中川 幹子、高橋 尚彦、油布 邦夫、手嶋 泰之、秋好 久美子、岡田 憲広、
福井 暁、安部 一太郎、綾部 礼佳、齋藤 聖多郎、藤浪 麻美、児玉 望、川野 杏子、
米津 圭佑、谷野 友美、原田 泰輔、廣田 慧、秋岡 秀文、篠原 徹二、福田 智子

9:24~10:18

Case Report Award 2

座長：金城 玉洋（鹿児島医療センター 心臓血管外科）

廣岡 良隆（高木病院高血圧・心不全センター／国際医療福祉大学）

CRA07 孤立性三尖弁逆流のメカニズムと治療戦略

長崎大学病院 心臓血管外科

- 田倉 雅之、尾長谷 喜久子、宮永 竜弥、田口 寛子、嶋田 隆志、田崎 雄一、横瀬 昭豪、
中路 俊、松丸 一朗、三浦 崇、江石 清行

CRA08 カテコラミン依存状態にある重症の機能性僧帽弁閉鎖不全症に対して、僧帽弁置換術が有効であった一例

1) 国立病院機構 九州医療センター 循環器内科、
2) 国立病院機構 九州医療センター 心臓血管外科

- 福田 翔子¹⁾、矢加部 大輔¹⁾、北村 知聡¹⁾、福山 雄介¹⁾、芝尾 昂大¹⁾、目野 恭平¹⁾、
浦 祐次郎¹⁾、小村 聡一郎¹⁾、麻生 明見¹⁾、森 隆宏¹⁾、竹中 克彦¹⁾、沼口 宏太郎¹⁾、
村里 嘉信¹⁾、中村 俊博¹⁾、平田 雄一郎²⁾、植田 知宏²⁾、古川 浩二郎²⁾、森田 茂樹²⁾

CRA09 TF-TAVI(Evolut R) 術中に RCA 完全閉塞によるショックを来し、緊急冠動脈バイパス術により bail out した一例

1) 九州大学 心臓血管外科、2) 九州大学病院 循環器内科、
3) 九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科

- 橋野 朗¹⁾、園田 拓道¹⁾、林谷 俊児²⁾、牛島 智基¹⁾、藤田 智¹⁾、木村 聡¹⁾、大石 恭久¹⁾、
帯刀 英樹¹⁾、田ノ上 禎久¹⁾、市村 研三²⁾、坂本 隆史²⁾、日浅 謙一²⁾、横山 拓³⁾、有田 武史³⁾、
塩瀬 明¹⁾

CRA10 心不全増悪を繰り返す Bentall 術後症例に Valve-in-valve procedure を施行した一例

済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器内科

- 田村 祐大、田口 英詞、神波 裕、鈴山 寛人、井上 雅之、安田 久代、山田 雅大、堀端 洋子、
坂本 知浩、中尾 浩一

CRA11 早期の IMPELLA 導入と PCI での完全血行再建により社会復帰に至った、心原性ショック合併多枝病変の ACS の1例

宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科

- 柳田 洋平、小岩屋 宏、柴田 剛徳

CRA12 PCPS と IABP で循環動態の改善が得られず、IMPELLA2.5が有効であった劇症型心筋炎の一例

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 九州大学病院 心臓外科

- 池田 翔大¹⁾、大谷 規彰¹⁾、森 涼子¹⁾、三宅 諒¹⁾、加来 秀隆¹⁾、藤野 剛雄¹⁾、牛島 智基²⁾、
坂本 隆史¹⁾、橋本 亨¹⁾、林谷 俊児¹⁾、肥後 太基¹⁾、塩瀬 明²⁾、筒井 裕之¹⁾

座長：國吉 幸男（琉球大学大学院医学研究科 胸部心臓血管外科学講座）
加藤 宏司（久留米大学医療センター 循環器内科）

CRA13 アブレーション中にアルガトロバンによる抗凝固療法が有用であった先天性アンチトロンビン3欠損症の1症例

宗像水光会総合病院 心臓血管センター

○康 憲史、青木 良太、田中 敬士、松尾 昌俊、檜田 悟、竹本 真生

CRA14 冠動脈病変に大動脈弁狭窄症を合併した Tangier 病の一例

1) 済生会福岡総合病院 循環器内科、2) 済生会福岡総合病院 心臓血管外科、
3) 社会医療法人 玄州会 光武内科循環器科病院

○松崎 将樹¹⁾、筒井 好知¹⁾、野副 純世¹⁾、長友 大輔¹⁾、大井 啓司¹⁾、末松 延裕¹⁾、藤井 満²⁾、
助弘 雄太²⁾、桑原 豪²⁾、森重 徳継²⁾、空閑 毅³⁾、久保田 徹¹⁾、岡部 眞典¹⁾、山本 雄祐¹⁾

CRA15 非透析患者に発症した Calcified Amorphous Tumor の1例

福岡大学 医学部 心臓血管内科学

○月橋 洋平、井手元 良彰、有村 忠聡、桑野 孝志、三浦 伸一郎

CRA16 感染性心内膜炎が疑われ開心術にて calcified amorphous tumor (CAT) の診断に至った一例

1) 鹿児島市立病院 循環器内科、2) 鹿児島市立病院 心臓血管外科、
3) 鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学

○鎌田 梨沙¹⁾、今村 春一¹⁾、谷山 朋彦¹⁾、野元 裕太郎¹⁾、吉元 一成¹⁾、大牟禮 健太¹⁾、
茶園 秀人¹⁾、桶谷 直也¹⁾、小川 正一¹⁾、宮田 昌明¹⁾、濱崎 秀一¹⁾、寺園 和哉²⁾、福元 祥浩²⁾、
四元 剛一²⁾、大石 充³⁾

CRA17 非感染性血栓性心内膜炎に対し弁置換術を施行するも救命できず剖検で判明した肺腫瘍血栓性微小血管症の一例

1) 沖縄県立中部病院 循環器内科、2) 沖縄県立中部病院 心臓血管外科、
3) 沖縄県立中部病院 病理診断科

○豊福 尚且¹⁾、宮城 唯良¹⁾、中須 昭雄²⁾、伊志嶺 徹²⁾、平瀬 優三¹⁾、屋宜 宣仁¹⁾、仲里 淳¹⁾、
高橋 孝典¹⁾、平田 一仁¹⁾、国島 文史³⁾、天願 俊穂²⁾、和氣 稔¹⁾

CRA18 吸引肺動脈血細胞診によって診断に至った腫瘍塞栓性肺動脈微小血管症の一例

1) 佐世保市総合医療センター 循環器内科、2) 長崎大学病院 循環器内科

○江藤 良¹⁾、新北 浩樹¹⁾、坂井 健二¹⁾、楠本 三郎¹⁾、園田 浩一郎¹⁾、室屋 隆浩¹⁾、波多 史朗¹⁾、
池田 聡司²⁾、前村 浩二²⁾

12:30~13:20 ランチョンセミナー 3

座長：前村 浩二（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 循環器内科学）

心不全に対する陽圧呼吸療法の歴史とこれから

演者：安藤 眞一（九州大学病院 睡眠時無呼吸センター）

共催：帝人在宅医療株式会社

13:30~14:50 若手ハートチームセッション

テーマ：急性心不全治療にチームで挑む！

座長：坂本 隆史（九州大学病院 循環器内科）

柴田 龍宏（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）

急性心不全に対するチーム医療 ー理想の心不全チーム構築に向けてー

演者：松川 龍一（福岡赤十字病院 循環器内科）

心不全急性期の心臓リハビリテーションの実際と今後の課題

演者：永富 祐太（九州大学病院 心臓リハビリテーション部）

急性心不全入院での疾病管理プログラム ーいつ、だれが、何を？ー

演者：中原 さちこ（済生会福岡総合病院 看護部）

急性心不全での終末期医療の考え方、その実際と課題

演者：鬼塚 健（JCHO 九州病院 循環器科）

14:50~15:50 生物統計

テーマ：臨床家のための分かりやすい生物統計セミナー

・基礎編「パス図を使ってリサーチクエスチョンをブラッシュアップしよう」

九州大学病院 ARO 次世代医療センター データセンター長 船越 公太

・発展編「プロペンシティスコアマッチングをやってみよう」

九州大学病院 ARO 次世代医療センター 副センター長・准教授 岸本 淳司

15:50~16:14

その他 1

座長：大内田 昌直（筑後市立病院 循環器内科）

船越 祐子（浜の町病院 循環器内科）

コメンテーター：藤本 和輝（熊本医療センター 循環器内科）

内田 文（佐賀中部病院 循環器内科）

001 診断に難渋した Trousseau 症候群の一例

1) 福岡青洲会病院 循環器内科、2) 池上総合病院、3) 九州中央病院

○樋口 優¹⁾、前淵 大輔²⁾、大石 年訓³⁾、関 拓紀³⁾、河野 修³⁾、鍵山 俊太郎³⁾

002 直接経口抗凝固薬投与後に判明した先天性第五因子欠乏症の一例

1) 門司メディカルセンター 循環器内科、2) 門司メディカルセンター 血液内科

○谷口 一成¹⁾、高橋 正雄¹⁾、渡部 太一¹⁾、川上 和伸¹⁾、溝部 貴光²⁾

003 循環器疾患患者における SGLT2阻害薬の有用性と問題点—当院外来患者での検討—

久留米大学医療センター 循環器内科

○吉村 晴美、翁 徳仁、力武-岩元 美子、新山 寛、加藤 宏司、甲斐 久史

16:14~16:38

その他 2

座長：藺田 正浩（鹿児島医療センター 循環器内科）

挽地 裕（佐賀大学医学部 循環器内科）

コメンテーター：呉屋 薫（琉球大学医学部附属病院 第三内科）

林谷 俊児（九州大学大学院医学研究院 循環器内科）

004 外来で診断・加療が可能であった粘液水腫心の1例

1) 大分県済生会日田病院、2) 久留米大学病院 心臓血管内科

○吉村 英恵¹⁾、赤垣 大樹¹⁾、打和 大幹¹⁾、日野 昭宏¹⁾、大坪 仁¹⁾、福本 義弘²⁾

005 胸骨圧迫に伴う縦隔血腫をきたした肺血栓塞栓症による心肺停止の症例

1) 佐賀県医療センター好生館、2) 九州大学病院

○田中 文彬¹⁾、吉田 敬規¹⁾、今給黎 智美²⁾、三上 剛¹⁾、柿野 貴盛¹⁾、本田 修浩¹⁾、中城 総一¹⁾、中村 郁子¹⁾、江島 健一¹⁾

006 リードインピーダンス上昇・ノイズを認め、再手術にてジェネレーターが原因と考えられた房室ブロックの一例

宮崎市郡医師会病院 心臓病センター

○合力 悠平、古堅 真、桑原 大門、柳田 洋平、西野 峻、吉岡 吾郎、安里 哲矢、緒方 健二、木村 俊之、松浦 広英、小岩屋 宏、渡邊 望、松山 明彦、足利 敬一、栗山 根廣、柴田 剛徳

D 会場 (6F 607会議室)

8:30~9:10

YIA 基礎・トランスレーショナルリサーチ (TR) セッション

座長：小野 克重 (大分大学医学部・医学系研究科 病態生理学講座)
青木 浩樹 (久留米大学循環器病研究所)

YTR01 動脈硬化・心機能障害マウスに対するアンジオテンシン受容体 / ネプリライシン阻害薬の心機能低下抑制効果

福岡大学 医学部 心臓・血管内科学

○末松 保憲、田代 浩平、桑野 孝志、三浦 伸一郎

YTR02 サーチュインファミリー Sirt7の心肥大・リモデリング進展における役割

1) 熊本大学医学部附属病院、2) 大阪市立大学 循環器内科

○山村 智¹⁾、泉家 康宏²⁾、荒木 智¹⁾、石田 俊史¹⁾、山本 正啓¹⁾、中村 太志¹⁾、有馬 勇一郎¹⁾、辻田 賢一¹⁾

YTR03 DPP-4阻害薬 teneligliptin は Nox 4-HDAC 4経路を介し angiotensin II 誘発性心肥大を抑制する

九州大学大学院医学研究院循環器内科学

○岡部 浩祐、松島 将士、池田 昌隆、池田 宗一郎、石北 陽仁、田所知命、井手 友美、筒井 裕之

YTR04 セレコキシブ誘導体ジメチルセレコキシブは GSK-3の活性化を介して心筋肥大・線維化を抑制する

1) 九州大学 大学院 医学研究院 循環器外科学講座、

2) 九州大学 大学院 医学研究院 臨床薬理学講座、3) 産業医科大学 医学部 薬理学講座

○森重 翔二¹⁾、高橋 富美³⁾、石兼 真³⁾、笹栗 俊之²⁾、塩瀬 明¹⁾

9:10~9:42

虚血性心疾患 1 (症例)

座長：下村 英紀 (福岡徳洲会病院 循環器内科)

中村 郁子 (佐賀県医療センター好生館 循環器内科)

コメンテーター：田代 英樹 (聖マリア病院 循環器内科)

矢野 祐依子 (福岡大学病院 循環器内科)

007 運動負荷時に広範囲の ST 上昇と多形性心室頻拍を認めた冠攣縮性狭心症の一例

熊本再春荘病院 循環器科

○三角 郁夫、本里 康太、山部 浩茂

- 008 **冠攣縮薬物誘発試験を行い確定診断に至った冠攣縮性狭心症の12歳女児例**
久留米大学病院小児科
○籠手田 雄介、吉本 裕良、高瀬 隆太、前田 靖人、桑原 浩徳、井上 忠、須田 憲治
- 009 **心筋梗塞後左室自由壁破裂による院外心停止の一例**
飯塚病院 循環器内科
○倉岡 沙耶菜、井上 修二郎、今村 義浩、河野 俊一、堤 孝樹、稲永 慶太、川上 将司、大賀 泰寛、吉田 賢明、古川 正一郎、酒見 拓矢
- 010 **不安定狭心症、内頸動脈高度狭窄、腹部大動脈瘤の集学的治療が必要だった家族性高コレステロール血症の一例**
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター
○榎田 徹、勝連 朝史、平良 良集、大城 克彦、宮良 高史、田場 洋二、當真 隆

9:42~10:14

虚血性心疾患 2 (外科)

座長：徳永 滋彦 (JCHO 九州病院 心臓血管外科)

福井 寿啓 (熊本大学大学院生命科学研究部 心臓血管外科学)

コメンテーター：田中 啓之 (久留米大学医学部 外科学講座)

村岡 秀崇 (産業医科大学若松病院 循環器内科・腎臓内科)

- 011 **心室中隔穿孔を合併した急性下壁心筋梗塞に対する右室切開アプローチによるダブルパッチ法の一例**
市立大村市民病院
○菊先 聖、尾田 毅、赤岩 圭一、中村 克彦
- 012 **心筋梗塞後に縦隔血種を来し緊急手術を行い救命できた1例**
1) 社会医療法人天陽会中央病院 循環器内科、
2) 鹿児島大学病院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学
○下野 洋和¹⁾、加治屋 崇¹⁾、高岡 順一郎¹⁾、宮村 明宏¹⁾、井上 尊文¹⁾、二宮 登志子¹⁾、有村 俊博¹⁾、厚地 良彦¹⁾、厚地 伸彦¹⁾、大石 充²⁾
- 013 **偽性仮性心室瘤破裂の1救命例**
新古賀病院
○桑野 彰人、吉戒 勝、佐藤 久、林 奈宜
- 014 **冠動脈瘤に対して外科的閉鎖術を施行した2例**
1) 九州医療センター 心臓血管外科、2) 九州大学病院 心臓血管外科
○恩塚 龍士¹⁾、古川 浩二郎¹⁾、平田 雄一郎¹⁾、植田 知宏¹⁾、田山 栄基¹⁾、森田 茂樹¹⁾、塩瀬 明²⁾

12:30~13:20 ランチョンセミナー 4

座長：大石 充（鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学）

AMBITION Study を再考する ～日本人症例の長期成績を含めて～

演者：小池 城司（福岡大学西新病院）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

13:30~14:10 虚血性心疾患 3

座長：坂本 知浩（済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科）

津田 有輝（産業医科大学医学部 第2内科学）

コメンテーター：油布 邦夫（大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座）

飛永 覚（久留米大学医学部 心臓・血管外科）

015 TAVI と PCI の段階的治療戦略が奏効した冠疾患合併重症大動脈弁狭窄症の一例

1) 済生会熊本病院 循環器内科、2) 済生会熊本病院 集中治療部

○七田 茂輝¹⁾、南 義成¹⁾、川原 勇成¹⁾、菊池 保宏¹⁾、田村 祐大²⁾、神波 裕¹⁾、鶴木 崇²⁾、井上 雅之¹⁾、鈴山 寛人¹⁾、兒玉 和久¹⁾、由布 哲夫¹⁾、寺嶋 豊¹⁾、安田 久代¹⁾、山田 雅大¹⁾、田口 英詞¹⁾、堀端 洋子¹⁾、澤村 匡史²⁾、坂本 知浩¹⁾

016 遠位橈骨動脈アプローチ（distal radial approach: DRA）における手技時間の検討

独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター

○山元 芙美、宮崎 元子、河野 佑介、柿本 洋介、下村 光洋

017 透析患者の石灰化病変に対する PCI 中に冠動脈穿孔を来たし、その後の止血に難渋した一例

産業医科大学 医学部 第2内科学

○中村 圭吾、村岡 秀崇、瀬戸山 航史、井上 航之祐、三浦 俊哉、穴井 玲央、津田 有輝、荒木 優、園田 信成、尾辻 豊

018 冠動脈塞栓による心停止合併急性前壁心筋梗塞を救命しえた一例

都城市郡医師会病院

○工藤 丈明、水光 洋輔、児玉 成邦、大窪 崇之、岩切 弘直、熊谷 治士

019 繰り返す冠動脈疾患に対する冠動脈バイパス術後にグラフト閉塞し、治療に難渋した高安動脈炎の一例

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 済生会福岡総合病院 循環器内科

○仲野 泰啓¹⁾、上徳 和豊¹⁾、林谷 俊児¹⁾、権藤 公樹²⁾、大井 啓司²⁾、的場 哲哉¹⁾、筒井 裕之¹⁾

14:10~14:50

虚血性心疾患 4

座長：古賀 久士（新古賀病院 循環器内科）

於久 幸治（長崎医療センター 循環器科）

コメンテーター：前田 智（大分市医師会立アルメイダ病院 循環器内科）

田口 英詞（済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科）

020 PCI 中にステントバルーン不拡張に陥った一例

- 1) 出水郡医師会広域医療センター 循環器内科、
- 2) 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学

○田端 宏之¹⁾、吉野 聡史²⁾、安崎 和博¹⁾、福元 大地¹⁾、沖野 秀人¹⁾、大石 充²⁾

021 当院における AMI 症例に対する薬剤コーテッドステント (Biofreedom) の急性期治療成績

長崎医療センター 循環器内科

○竹中 悠輔、於久 幸治、深江 貴芸、松尾 崇史、三輪 高士、福田 侑甫

022 ベアメタルステントで治療した右冠動脈瘤の一例

小倉記念病院

○中村 美穂、廣正 聖、道明 武範、蔵満 昭一、山地 杏平、兵頭 真、曾我 芳光、白井 伸一、安藤 献児

023 当院における Diamondback360° Orbital アテレクトミーデバイスの使用経験

新古賀病院 循環器内科

○平井 敬佑、副嶋 利弥、遠藤 奈奈、梶山 公裕、原口 和樹、小此木 太一、福岡 良太、折田 義也、梅地 恭子、古賀 久士、川崎 友裕、古賀 伸彦

024 Excimer Laser を使用した Non stenting strategy 症例

大分大学 医学部 医学科

○吉田 光朗、前田 智、麻生 宣子、神徳 宗紀

14:50~15:30

虚血性心疾患 5

座長：上野 高史（久留米大学病院循環器病センター）

大庭 百合賀（千早病院 循環器内科）

コメンテーター：掃本 誠治（九州看護福祉大学看護福祉学部）

栗山 根廣（宮崎市郡医師会病院 循環器内科）

025 心筋梗塞の亜急性期に難治性心室頻拍を起こした1例

健和会 大手町病院 循環器内科

○末永 智大、田場 正直、近藤 克洋、堺 孝明、築島 直紀

026 急性心筋梗塞を合併した単冠動脈症の2例

済生会唐津病院

○酒井 東吾、藤松 大輔、矢沢 みゆき、徳島 卓

027 当院における単冠動脈症例についての検討

独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター

○山元 芙美、宮崎 元子、河野 佑介、柿本 洋介、下村 光洋

028 On site CTFFR の機能的虚血に対する診断能の評価

新古賀病院 心臓血管センター

○福岡 良太、川崎 友裕、小此木 太一、古賀 久士、梅地 恭子、折田 義也

029 Hybrid training system-induced myokine secretion in healthy men

久留米大学 医学部 心臓・血管内科

○佐々木 健一郎、石崎 勇太、佐々木 基起、大塚 昌紀、仲吉 孝晴、板家 直樹、佐々木 雅浩、石松 高、鍵山 弘太郎、横山 晋二、新谷 嘉章、上野 高史、福本 義弘

15:30~16:02

心不全 1

座長：荒田 憲一（鹿児島医療センター 心臓血管外科）

北村 和雄（宮崎大学医学部内科学講座 循環体液制御学分野 第一内科）

コメンテーター：重松 作治（わさだハートクリニック）

矢島 あゆむ（佐賀大学医学部 循環器内科）

030 心原性ショックとなった拡張型心筋症に IMPELLA2.5を留置し急激な溶血を来した一例

九州大学病院 循環器内科

○森 涼子、大谷 規彰、庄島 耀子、三宅 諒、池田 翔大、藤野 剛雄、橋本 亨、林谷 俊児、牛島 智基、塩瀬 明、肥後 太基、筒井 裕之

031 低酸素血症を来した不整脈原性右室心筋症 (ARVC) の一例

九州大学病院 循環器内科

○筒井 好知、大谷 規彰、武居 講、坂本 一郎、藤野 剛雄、橋本 亨、日浅 謙一、林谷 俊児、肥後 太基、筒井 裕之

032 急性肺水腫を呈した大動脈弁狭窄・左冠動脈主幹部病変に対して一期的に経カテーテル治療を施行した一例

大浜第一病院 心臓血管センター 循環器内科

○前田 武俊、榎野 崇史、瑞慶覧 貴子、木村 竜介、大城 康一

033 右室ペーシング誘発性心筋症による心不全に対するヒス束ペーシングの1症例

1) 長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科、2) 長崎大学病院 循環器内科学

○福嶋 理知¹⁾、末永 英隆¹⁾、武藤 成紀¹⁾、古殿 真之介¹⁾、布廣 龍也¹⁾、竹下 聡¹⁾、中嶋 寛¹⁾、前村 浩二²⁾

16:02~16:34

心不全 2

座長：肥後 太基 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科)

浅香 真知子 (佐賀大学医学部 循環器内科)

コメンテーター：鈴木 龍介 (熊本赤十字病院 心臓血管外科)

桑波田 聡 (垂水市立医療センター 垂水中央病院 循環器内科)

034 Dynamic perfusion SPECT により算出した心筋血流量は左室収縮能を反映する

済生会二日市病院

○西崎 晶子、阿部 巧、武居 講、瀬筒 康弘、戸伏 倫之、中村 亮、安藤 真一、福山 尚哉、門上 俊明

035 ミトコンドリア心筋症の1例

1) 大分循環器病院、2) 大分赤十字病院、3) 豊後大野市民病院

○丸尾 啓一郎¹⁾、今村 貴亮²⁾、室園 祐吉²⁾、岩尾 哲³⁾、秋満 忠郁¹⁾**036 ダイアモックスによる心不全治療再考**

慈恵会西田病院内科

○片岡 一

037 九州における補助人工心臓治療と心臓移植治療の普及状況

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 九州大学病院 心臓血管外科、

3) 九州大学病院 重症心肺不全講座、4) 九州大学病院 看護部、5) 九州大学病院 MEセンター

○肥後 太基¹⁾、橋本 亨¹⁾、大谷 規彰¹⁾、牛島 智基²⁾、田ノ上 祥久³⁾、八木田 美穂⁴⁾、定松 慎矢⁵⁾、塩瀬 明²⁾、筒井 裕之¹⁾

E会場 (6F 608会議室)

8:30~9:00

女性研究者奨励賞セッション

座長：橋木 晶子 (九州大学大学院医学研究院 保健学部門)
小松 愛子 (佐賀大学医学部 循環器内科)

- W01 心房細動アブレーション後食道粘膜障害予防目的の食道温プローブの有用性—左房・食道間距離との関連性—**
熊本大学医学部附属病院
○伊藤 美和、山部 浩茂、金澤 尚徳、金子 祥三、金丸 侑右、木山 卓也、辻田 賢一
- W02 大動脈弁狭窄症例の弁口面積測定誤差のリアルワールド：アジア弁膜症レジストリーにおける検討**
産業医科大学 第2内科学
○岩瀧 麻衣、尾上 武志、北野 哲司、鍋嶋 洋裕、屏 壮史、尾辻 豊
- W03 CoA / IAA に対する End-to-Side Anastomosis (ESA) 法による大動脈再建術後の画像評価**
熊本市民病院 小児心臓外科
○宮城 ちひろ、深江 宏治

9:00~10:00

第10回男女共同参画講演

テーマ：ともにならぶ男性循環器医

座長：森田 茂樹 (国立病院機構九州医療センター 院長)
井手 友美 (九州大学大学院医学研究院 循環器内科学)

核家族化が進む現代における男性医師の仕事と家庭の両立とは

演者：豊村 大亮 (福岡市立こども病院 循環器科)

職場と家庭での男性医師の役割

演者：永田 弾 (九州大学病院 小児科)

ACHD 診療と子育て

演者：坂本 一郎 (九州大学病院 循環器内科)

10:00~10:32 先天性心疾患・川崎病 1

座長：中矢代 真美（南部医療センター・こども医療センター 小児循環器内科）
倉岡 彩子（福岡市立こども病院 循環器科）

コメンテーター：堀端 洋子（済生会熊本病院 循環器内科）
田代 克弥（唐津赤十字病院 小児科）

038 循環動態のコントロールに困難をきたした肺高血圧を伴う肺動脈弁閉鎖症術後の成人例

1) 市立大村市民病院 小児科、2) 国立病院機構 長崎医療センター 小児科

○手島 秀剛¹⁾、本村 秀樹²⁾

039 鑄型気管支炎を発症した Fontan 術後症例

1) 九州大学病院 循環器内科、2) 九州大学病院 小児科

○石北 綾子¹⁾、坂本 一郎¹⁾、梅本 真太郎¹⁾、永田 弾²⁾、林谷 俊児¹⁾、筒井 裕之¹⁾

040 重度三尖弁閉鎖不全を合併した修正大血管転位に対して三尖弁形成術と肺動脈絞扼術を行い移行期に至った一例

1) 福岡市立こども病院 循環器科、2) 福岡市立こども病院 心臓血管外科

○鍋嶋 泰典¹⁾、倉岡 彩子¹⁾、兒玉 祥彦¹⁾、石川 友一¹⁾、中村 真¹⁾、佐川 浩一¹⁾、石川 司朗¹⁾、
中野 俊秀²⁾、角 秀秋²⁾

041 地方中核病院における ACHD 診療状況

1) 宮崎県立宮崎病院 小児科、2) 宮崎県立宮崎病院 循環器内科、
3) 福岡市立こども病院 循環器科、4) 九州大学病院 循環器内科

○井福 俊允¹⁾、福永 隆司²⁾、川越 純志²⁾、増山 浩幸²⁾、増田 浩一²⁾、佐川 浩一³⁾、石川 司朗³⁾、
坂本 一郎⁴⁾

10:32~10:56 先天性心疾患・川崎病 2

座長：帯刀 英樹（九州大学病院 心臓血管外科）

西野 峻（宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科）

コメンテーター：坂本 佳子（大和正信会ふじおか病院 循環器科）

兒玉 祥彦（福岡市立こども病院 循環器科）

042 当院における、低年齢・低体重の児に対する経皮的心房中隔欠損閉鎖術

久留米大学病院小児科

○前田 靖人、籠手田 雄介、吉本 裕良、高瀬 隆太、桑原 浩徳、井上 忠、須田 憲治

043 部分肺静脈還流異常症を合併した上大静脈左心房還流

1) 九州大学病院 心臓血管外科、2) 九州大学病院 循環器内科

○帯刀 英樹¹⁾、藤田 智¹⁾、坂本 一郎²⁾、筒井 裕之²⁾、塩瀬 明¹⁾

044 Ross Konno 手術後の ASR・LVOTO に対して Apico-aortic conduit bypass を施行した一例

1) 九州大学病院循環器内科、2) 九州大学病院心臓血管外科、3) 九州大学病院小児科
○坂本 一郎¹⁾、石北 綾子¹⁾、帯刀 英樹²⁾、出口 裕子¹⁾、山本 泰史¹⁾、梅本 真太郎¹⁾、
日浅 謙一¹⁾、林谷 俊児¹⁾、永田 弾³⁾、塩瀬 明²⁾、筒井 裕之¹⁾

12:30~13:20 ランチョンセミナー 5

座長：角 秀秋（福岡市立こども病院）

NO 吸入療法の歴史と本邦における現状

演者：市川 肇（国立循環器病研究センター 小児心臓外科）

共催：マリクロット ファーマ株式会社／エア・ウォーター株式会社／住友精化株式会社

13:30~14:02 弁膜症 1

座長：西坂 麻里（九州大学病院 循環器内科）

上杉 英之（済生会熊本病院 心臓血管外科）

コメンテーター：大嶋 秀一（熊本中央病院 循環器科）

山田 賢裕（福岡徳洲会病院 循環器内科）

045 複数の動静脈ろうならびに冠動脈瘤を合併した僧帽弁逸脱症の1例

福岡大学 西新病院

○上田 隆士、石田 紀久、井上 寛子、西川 宏明、勝田 洋輔

046 神経内分泌腫瘍に伴う重症三尖弁閉鎖不全症兼狭窄症の一例

九州労災病院 循環器内科

○赤司 純、長谷川 潤、久原 孝博、高津 博行

047 術前に不明熱，一過性の腎障害，汎血球減少症を伴った左 Valsalva 洞仮性瘤，大動脈二尖弁の一例

大隅鹿屋病院 心臓血管外科

○大崎 隼、麓 英征、内野 宗徳、中山 義博

048 Inoue balloon による逆行性バルーン大動脈弁形成術を施行した、左室収縮能低下を伴う大動脈弁狭窄症の一例

小倉記念病院 循環器内科

○石津 賢一、川口 朋宏、滝口 洋、藤岡 慎平、森 信太郎、伊藤 慎八、矢野 真理子、森永 崇、
谷口 智彦、林 昌臣、磯谷 彰宏、白井 伸一、安藤 献児

14:02~14:34

弁膜症 2

座長：安田 久代（済生会熊本病院心臓血管センター 循環器内科）

古川 貢之（宮崎大学医学部 外科学講座）

コメンテーター：市来 俊弘（原三信病院 循環器科）

恒任 章（長崎大学病院 循環器内科）

049 新生児期発症の Marfan 症候群に対する僧帽弁、大動脈手術の時期と手術法

久留米大学病院小児科

○吉本 裕良、籠手田 雄介、高瀬 隆太、前田 靖人、桑原 浩徳、井上 忠、須田 憲治

050 負荷心エコーと負荷左室大動脈同時圧測定が診断に有用であった Low flow low gradient severe AS の一例

福岡市民病院 循環器内科

○有村 貴博、甲斐 敬士、前園 明寛、長山 友美、中野 正紹、大坪 秀樹、弘永 潔

051 人工弁機能不全による溶血性貧血の一例

宮崎大学医学部附属病院循環器内科

○甲斐 誠章、山口 昌志、石川 哲憲、鶴田 敏博、鬼塚 久充、井手口 武史、小山 彰平、黒木 建吾、山下 慶子、谷口 昂也、坂田 鋼治、山村 善政、北村 和雄

052 DeVega 術後22年目に肝硬変を伴った三尖弁狭窄症を発症し弁置換術行った1例

宮崎大学 外科学講座 心臓血管外科分野

○坂元 里彩、中村 栄作、中村 都英

14:40~15:30

ティータイムセミナー

座長：塩瀬 明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科学）

Core Valve Evolut R/PRO の新しい適応

演者：倉谷 徹（大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科学）

共催：日本メドトロニック株式会社

15:30~15:54

弁膜症 3

座長：明石 英俊（社会医療法人共愛会 戸畑共立病院）

古川 浩二郎（九州医療センター 心臓血管外科）

コメンテーター：森戸 夏美（福岡大学 博多駅クリニック）

四元 剛一（鹿児島市立病院 心臓血管外科）

053 成人の完全内臓逆位症に合併した僧帽弁閉鎖不全症に対し僧帽弁形成術を行った1例

宮崎大学 医学部 外科学講座 心臓血管外科

○濱廣 友華、中村 都英、中村 栄作

054 Fallot 四徴症遠隔期の再々手術症例

1) 佐賀県医療センター好生館 心臓血管外科、2) 佐賀県医療センター好生館 循環器内科、
3) 新古賀病院 心臓血管外科

○里 学¹⁾、川崎 裕満¹⁾、七條 正英¹⁾、内藤 光三¹⁾、江島 健一²⁾、田中 文彬²⁾、吉戒 勝³⁾

055 ロボット手術の幕開け—九州第1例目の da Vinci 手術—

九州大学病院 心臓血管外科

○牛島 智基、満尾 博、園田 拓道、藤田 智、木村 聡、大石 恭久、帯刀 英樹、田ノ上 禎久、
塩瀬 明

15:54~16:34

腫瘍

座長：中嶋 寛（長崎みなとメディカルセンター 心臓血管内科・カテーテル治療科）

小吉 里枝（福岡大学病院 医療安全管理部）

コメンテーター：西野 峻（宮崎市郡医師会病院心臓病センター 循環器内科）

足達 寿（久留米大学医学部 地域医療連携講座）

056 3D 内視鏡補助下 MICS にて切除した左室内乳頭状弾性繊維腫の1例

大分大学 医学部 心臓血管外科

○田島 隆弘、羽鳥 恭平、川野 まどか、山内 秀昂、宮本 伸二

057 腫瘍生検にて直腸癌の転移性心臓腫瘍と診断し摘出を行った1症例

独立行政法人 地域医療機能推進機構 九州病院

○末永 知康、川村 奈津美、宮田 健二、毛利 正博、山本 英雄

058 心腔内超音波ガイド下生検で心臓悪性リンパ腫と診断し、治療に導き得た一例

1) 済生会熊本病院 循環器内科、2) 済生会熊本病院 腫瘍内科

○市丸 直美¹⁾、山田 雅大¹⁾、寺嶋 豊¹⁾、兒玉 和久¹⁾、田口 英詞¹⁾、堀端 洋子¹⁾、菊川 佳敬²⁾、
中尾 浩一¹⁾、坂本 知浩¹⁾

059 化学療法が奏功した右房腫瘍の一例

国立病院機構 九州医療センター 循環器内科

○福山 雄介、村里 嘉信、北村 知聡、福田 翔子、芝尾 昂大、荒木 将裕、浦 祐次郎、
目野 恭平、矢加部 大輔、小村 聡一朗、麻生 明見、森 隆宏、竹中 克彦、沼口 宏太郎、
中村 俊博

060 悪性腫瘍への治療介入と連動した IVC filter の意義

1) 九州大学 血液・腫瘍・心血管内科、2) 九州大学大学院医学研究院 九州連携臨床腫瘍学

○上原 康輝¹⁾、森山 祥平¹⁾、吉田 千春¹⁾、入江 圭¹⁾、横山 拓¹⁾、有田 武史¹⁾、草場 仁志¹⁾、
小田代 敬太¹⁾、丸山 徹¹⁾、馬場 英司²⁾、赤司 浩一¹⁾

F会場 (6F 605会議室)

8:30~9:10

末梢動脈疾患

座長：山近 史郎 (春回会井上病院 循環器科)

山元 芙美 (嬉野医療センター 循環器内科)

コメンテーター：石川 敬喜 (大分岡病院 血管内科)

今釜 逸美 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・消化器外科学分野)

061 非侵襲的検査で腎動脈狭窄が判明し PTRA 後に高血圧と腎機能が改善した1例

沖縄赤十字病院 循環器内科

○浅田 宏史、東風平 勉、新城 治、新里 讓、砂川 長彦

062 浅大腿動脈閉塞に対して Viabahn 留置後に再閉塞を来した2症例

1) 済生会福岡総合病院 循環器内科、2) 済生会福岡総合病院 血管外科

○権藤 公樹¹⁾、末松 延裕¹⁾、久保田 徹¹⁾、山本 雄祐¹⁾、岡部 眞典¹⁾、野副 純世¹⁾、大井 啓司¹⁾、長友 大輔¹⁾、伊東 啓行²⁾、岡留 淳²⁾

063 VIAHBahn 留置後、抗血小板剤中断により急性閉塞を来した1例

福岡大学病院 循環器内科

○矢野 祐依子、今泉 朝樹、上田 容子、矢野 雅也、杉原 充、池 周而、桑野 孝志、岩田 敦、三浦 伸一郎

064 下肢経皮的血管形成術の際マイクロパンクチャーキットが血管内に逸脱し、回収に成功した重症下肢虚血の一例

小倉記念病院

○志鎌 拓、平森 誠一、艦居 祐輔、曾我 芳光、安藤 献児

065 再灌流障害を来したが救肢しえた両側急性下肢動脈閉塞の一例

株式会社麻生 飯塚病院

○竹本 捷、内田 孝之、西島 卓矢、松元 崇、福村 文雄、安藤 廣美、田中 二郎

9:10~9:42

静脈疾患

座長：窪田 佳代子 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学)

紫原 美和子 (大牟田市立病院 循環器内科)

コメンテーター：小島 聡子 (鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学)

内野 真純 (佐賀大学医学部 循環器内科)

066 カテーテル留置の際に気付いた左側下大静脈の一例

福岡記念病院 心臓血管外科

○達 和人、細川 幸夫

- 067 **May-Thurner syndrome に対して Stentless EVT を行った一例**
福西会病院
○柳田 葉子、杉原 英和、児玉 直
- 068 **抜去困難となった一時留置型 IVC フィルターを外科的に摘出した一例**
福岡赤十字病院 心臓血管外科
○酒井 大樹、今坂 堅一、宮本 和幸
- 069 **深部静脈血栓症から下大静脈閉塞に至った、肺癌の1例**
長崎労災病院
○貝原 宗平、山佐 稔彦

9:42~10:14

肺循環

座長：田原 宣広（久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門）

岩瀧 麻衣（産業医科大学医学部 第2内科）

コメンテーター：田ノ上 禎久（九州大学大学院医学研究院 重症心肺不全講座）

枚山 陽一（久留米大学医学部 心臓血管内科）

- 070 **姉妹で発症した慢性血栓塞栓性肺高血圧症の経験**
鹿児島大学病院
○東 祐大、宮永 直、岩谷 徳子、窪田 佳代子、大石 充
- 071 **急性肺血栓塞栓症に対する血栓破碎・吸引療法が奏功した一例**
小倉記念病院 循環器内科
○勝木 知徳、道明 武範、平森 誠一、鱸居 祐輔、曾我 芳光、安藤 献児
- 072 **慢性血栓塞栓性肺高血圧症を合併した強皮症の二症例**
1) 長崎大学病院リウマチ膠原病内科、2) 長崎大学病院循環器内科、3) 下関市立市民病院
○井川 敬¹⁾、一瀬 邦弘¹⁾、池田 聡司²⁾、真弓 武仁³⁾、高谷 亜由子¹⁾、清水 俊匡¹⁾、川尻 真也¹⁾、川上 純¹⁾
- 073 **CTD-PH の加療中に高心拍出性肺高血圧症を呈し B-RTO が奏功した1例**
九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科
○森山 祥平、入江 圭、横山 拓、深田 光敬、有田 武史、小田代 敬太、丸山 徹、赤司 浩一

10:14~10:46 **大動脈疾患・心内膜炎**

座長：深田 光敬（九州大学医学部 第一内科 応用病態修復学講座）

大塚 麻樹（久留米大学医学部 心臓・血管内科）

コメンテーター：原田 敬（北九州市立八幡病院 循環器内科）

宮永 直（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 心臓血管・高血圧内科学）

074 **右前頭葉円蓋部皮質静脈血栓症とぶどう膜炎を合併した感染性心内膜炎の1例**

宮崎県立日南病院

○富田 俊介、漆間 雅人、森林 耕平、増元 大祐

075 **Ehlers-Danlos 症候群に合併した感染性心内膜炎の1例**

1) 宮崎大学医学部附属病院循環器内科、2) 宮崎県立宮崎病院循環器内科

○谷口 昂也¹⁾、松浦 亮太²⁾、黒木 建吾¹⁾、甲斐 誠章¹⁾、山下 慶子¹⁾、山口 昌志¹⁾、山村 善政¹⁾、
小山 彰平¹⁾、井手口 武史¹⁾、鬼塚 久充¹⁾、鶴田 敏博¹⁾、石川 哲憲¹⁾、北村 和雄¹⁾

076 **大動脈縮窄症に急性大動脈解離（Stanford B 型）を発症した一例**

鹿児島生協病院 循環器内科

○坂元 優一郎、常森 将史、中野 治、春田 弘昭、馬渡 耕史

077 **診断に苦慮したバルサルバ洞限局性解離の1例**

佐賀大学 医学部 循環器内科

○金子 哲也、矢島 あゆむ、坂本 佳子、本郷 玄、梶原 正貴、井上 洋平、内野 真純、
夏秋 政浩、小松 愛子、琴岡 憲彦、野出 孝一

12:30~13:20 **ランチョンセミナー 6**

座長：中村 俊博（九州医療センター 循環器内科）

着用型自動除細動器 Wearable Cardioverter Defibrillator（WCD）の現状と期待

演者：荻ノ沢 泰司（産業医科大学 第2内科）

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

13:30~14:10

不整脈 1

座長：小川 正浩（福岡大学病院 循環器内科）

古山 准二郎（済生会熊本病院 循環器内科）

コメンテーター：廣島 謙一（小倉記念病院 循環器内科）

安岡 千枝（市立大村市民病院 循環器科内科）

078 持続性心房細動患者に対して、薬物的・電氣的除細動を施行した30例の検討

大分県厚生連鶴見病院 循環器内科

○宮崎 慈大、直野 茂、篠崎 和宏、財前 博文

079 経食道心エコー検査で検出された左心房 - 僧帽弁異常バンドの一例

宮崎市郡医師会病院 循環器内科

○桑原 大門、栗山 根廣、合力 悠平、柳田 洋平、西野 峻、吉岡 吾郎、安里 哲矢、緒方 健二、木村 俊之、松浦 広英、古堅 真、小岩屋 宏、足利 敬一、渡邊 望、柴田 剛徳

080 COPD を合併した持続性心房細動に対しアブレーション治療が有用であった一例

北九州市立 八幡病院

○宮本 太郎、佐貫 仁宣、小住 清志、酒井 孝裕、田中 正哉、原田 敬、太崎 博美

081 内視鏡ガイドレーザーバルーンを用いて左共通幹肺静脈の拡大隔離を行った発作性心房細動の1例

済生会熊本病院 循環器内科

○林 克英、古山 准二郎、御手洗 和毅、大西 史峻、根岸 耕大、岡松 秀治、劔 卓夫、田中 靖章、奥村 謙、坂本 知浩

082 補助循環用ポンプカテーテル (Impella) 挿入下に、心室頻拍に対しアブレーションを施行した症例

九州大学病院 循環器内科

○今給黎 智美、河合 俊輔、長岡 和宏、坂本 和生、向井 靖、筒井 裕之

14:10~14:42

不整脈 2

座長：市來 仁志（鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学）

遠山 英子（福岡山王病院ハートリズムセンター）

コメンテーター：山部 浩茂（熊本大学大学院生命科学研究部 循環器内科学 不整脈先端医療講座）

深江 学芸（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科）

083 昏迷・亜昏迷状態における自律神経活動に関する検討

1) 医療法人敬愛会 城山病院 心療内科、2) 医療法人敬愛会 城山病院 診療情報管理科

○藤岡 俊宏¹⁾、村崎 裕二²⁾

084 Cryo Balloon Ablation 後の肺静脈再伝導予測因子

- 1) 福岡県済生会福岡総合病院 臨床工学部、
2) 福岡県済生会福岡総合病院 心臓血管・大動脈センター循環器内科

○今井 晋平¹⁾、三浦 俊二¹⁾、畝原 史行¹⁾、柿本 真司¹⁾、福澄 洋一¹⁾、河野 佑貴²⁾、巷岡 聡²⁾、野副 純世²⁾、末松 延裕²⁾、久保田 徹²⁾

085 心房細動 (AF) アブレーションによる心収縮能改善の予測因子

- 1) 済生会福岡総合病院 循環器内科、2) 九州大学病院 循環器内科

○河野 佑貴¹⁾、野副 純世¹⁾、坂本 和生²⁾、巷岡 聡¹⁾、長友 大輔¹⁾、大井 啓司¹⁾、末松 延裕¹⁾、久保田 徹¹⁾、岡部 真典¹⁾、山本 雄祐¹⁾

086 ピルシカイニドにて誘発可能となりカテーテルアブレーションを行ったベラパミル感受性心室頻拍の1例

九州大学病院 循環器内科

○三宅 諒、坂本 和生、河合 俊輔、長岡 和宏、森 涼子、庄島 耀子、今給黎 智美、池田 翔大、筒井 好知、石北 綾子、篠原 啓介、林谷 俊児、坂本 隆史、橋本 亨、細川 和也、肥後 太基、日浅 謙一、大谷 規彰、井手 友美、向井 靖、筒井 裕之

14:42~15:14

不整脈 3

座長：荻ノ沢 泰司（産業医科大学医学部 第2内科学講座）

伊藤 美和（熊本大学医学部付属病院 循環器内科）

コメンテーター：塗木 徳人（鹿児島医療センター 循環器内科）

篠原 徹二（大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座）

087 当院でリードレスペースメーカー植込み術を行った5症例の検討

国立病院機構 九州医療センター

○荒木 将裕、麻生 明見、北村 知聡、福田 翔子、福山 雄介、芝尾 昂大、浦 祐次郎、目野 恭平、矢加部 大輔、小村 聡一郎、森 隆宏、竹中 克彦、沼口 宏太郎、村里 嘉信、中村 俊博

088 当院におけるペースメーカー感染抜去後の leadless pacemaker 植え込み

福岡県済生会福岡総合病院 循環器内科

○吉田 大輔、山本 雄祐、岡部 真典、久保田 徹、末松 延裕、大井 啓司、野副 純世、長友 大輔

089 心臓ペースメーカー植え込み手技における時間短縮の試み

北九州市立八幡病院 循環器内科

○原田 敬、宮本 太郎、佐貫 仁宣、小住 清志、酒井 孝裕、田中 正哉、太崎 博美

090 両側上大静脈、下大静脈欠損、右胸心、房室中隔欠損症術後の心房頻拍にアブレーションが有効であった1例

九州大学病院 循環器内科

- 庄島 耀子、向井 靖、池田 翔大、河合 俊輔、石北 綾子、長岡 和宏、坂本 和生、坂本 一郎、林谷 俊児、樗木 晶子、筒井 裕之

15:14~15:54

心膜・心筋疾患 1

座長：多胡 素子（佐賀大学医学部 循環器内科）

矢沢 みゆき（済生会唐津病院 循環器科）

コメンテーター：芦澤 直人（長崎原爆病院 循環器内科）

當間 裕一郎（琉球大学医学部医学研究科 循環器・腎臓・神経内科学）

091 巨細胞性心筋炎に対する多剤免疫抑制剤による治療経験

大分市医師会立 アルメイダ病院 循環器内科

- 前田 智、吉田 光朗、麻生 宣子、神徳 宗紀

092 好酸球増多症候群

九州大学病院 循環器内科

- 古澤 峻、大谷 規彰、筒井 好知、今給黎 智美、藤野 剛雄、橋本 亨、林谷 俊児、肥後 太基、筒井 裕之

093 心肺停止の原因として心臓サルコイドーシス（組織診断群）と診断できた1例

1) 福岡大学病院 心臓・血管内科学、2) 福岡県済生会福岡総合病院 病理診断科

- 上田 容子¹⁾、有村 忠聡¹⁾、井手元 良彰¹⁾、矢野 雅也¹⁾、桑野 孝志¹⁾、加藤 誠也²⁾、三浦 伸一郎¹⁾

094 心内膜心筋生検で診断し得たアミロイドーシスの一例

福岡赤十字病院

- 西村 遼平、甲木 雅人、中島 涼亮、松本 翔、徳留 正毅、栗林 祥子、松川 龍一、増田 征剛、半田 瑞樹、西山 憲一、古財 敏之、目野 宏

095 出産後に亜急性に心不全発症し、bromocriptine および心不全薬物治療にて改善が得られた周産期心筋症の1例

飯塚病院 循環器内科

- 大賀 泰寛、倉岡 沙耶菜、酒見 拓矢、吉田 賢明、古川 正一郎、川上 将司、稲永 慶太、堤 孝樹、河野 俊一、今村 義浩、井上 修二郎

15:54~16:34

心膜・心筋疾患 2

座長：和氣 稔（沖縄県立中部病院 循環器内科）

安藤 眞一（九州大学病院睡眠時無呼吸センター）

コメンテーター：木佐貫 彰（鹿児島大学医学部 保健学科）

中島 均（鹿児島医療センター 循環器内科）

096 Mid-ventricular obstruction に対して Pressure wire が有効であった PTsMA の一症例

福岡市民病院 循環器内科

○前園 明寛、有村 貴博、長山 友美、弘永 潔、甲斐 敬士、大坪 秀樹、中野 正紹

097 MRSA シャント感染を契機に発症した心膜膿瘍の1例

福岡徳洲会病院 心臓血管外科

○陣内 宏紀、片山 雄二、諸隈 宏之、島内 浩太

098 永久式ペースメーカー留置術後、吐気ならびに肝機能障害にて判明した亜急性期心タンポナーデの一例

福岡市民病院 循環器内科

○中野 正紹、甲斐 敬士、前園 明寛、長山 友美、有村 貴博、大坪 秀樹、弘永 潔

099 遠隔期に破断した遺残 Guiding wire が原因の心タンポナーデの外科治療例

大分市医師会立アルメイダ病院

○濱本 浩嗣、吉村 健司

100 マラソン中のCPA蘇生後、僧帽弁前尖収縮期前方運動に着目し診断に至った潜在性左室流出路狭窄の1例

沖縄県立中部病院

○平瀬 優三、屋宜 宣仁、豊福 尚且、仲里 淳、宮城 唯良、高橋 孝典、平田 一仁、和氣 稔